

第1号議案

平成26年度事業報告及び収支決算について

平成26年度は、消費税増税による消費意欲の低迷や円安による収益力の低下により、景気の回復は依然として厳しい状況の中ではありますが、四国霊場開創1200年や徳島ヴォルティスのJ1参戦効果などにより、上半期の徳島県の主要観光地への入り込み客数が増加する中、「あるでよ徳島」の入場者数も増加しております。

このような中、「あるでよ徳島」では、「遊山歩とくしま」、「新酒まつり」、「梅の節句」等協会主催の企画イベントの開催、ヴォルティスホームゲーム等県内イベントへの参加、特産品パンフレットやホームページによる情報発信等県産品の振興を図るべく取り組みを推進しました。

特に、今年度は、「あるでよ徳島」開設15周年記念イベントや「阿波ういろまつり」を実施するとともに、お遍路や徳島の酒をテーマに「あるでよ徳島講座」を開催しました。

また、大阪、名古屋、東京支部においても、アンテナショップでの県産品の情報発信、物産展等イベントへの参加等により、販路拡大、地域情報のフィードバック、観光客の誘客促進等に努めました。

事業報告

1 普及啓発事業

地域の特性や文化が凝縮された県産品の普及啓発及び観光による県産品の振興を図るため、ホームページ、協会だより等の情報発信事業、伝統工芸体験ツアーの開催等を実施しました。

(1) 情報発信事業(自主事業)

ホームページへの掲載、協会だよりの発行、県産品紹介パンフレットの配布などにより、県産品やその生産者、観光・伝統文化、協会事業等を県内外に広く情報発信し、県産品の知名度の向上や需要を喚起するなど県産品の振興を図りました。

ア ホームページによる情報発信

県産品、スタチ・なると金時等の特産品、藍染め・大谷焼等の伝統工芸品、生産地だより、イベント情報及び協会事業等を広く県内外に紹介・宣伝しました。

イ 協会だより「あるでよ徳島」の発行

「あるでよ徳島」、「とくしま県の店(大阪)」、「名古屋物産センター」での企画展及び商品の動向、旬の情報、イベント情報、活躍する企業の紹介、協会事業の案内・活動状況等を紹介した「協会だより」を作成し、県内地方自治体、関係団体、観光物産施設等に配布しました。

6月、12月、3月の年3回、各1000部発行

ウ 県産品紹介パンフレット等の作成・配布

徳島県の特産品・伝統工芸品、取扱商品を印刷物により紹介宣伝しました。消費税増税に対応した県産品紹介パンフレットを作成し、県内地方自治体、関係団体、物産観光施設、イベント開催時等に配布することにより情報発信の強化に努めました。

また、季節に合わせた県産品・特産品・観光情報の紹介宣伝及び協会事業等を紹介するリーフレットを作成し、関係団体、物産観光施設、宿泊施設等に配布しました。

県産品紹介パンフレット 10000 部

ギフト商品紹介リーフレット 夏季 3000 部(7 月)、通年 5000 部(3 月)

「あるでよ徳島」紹介リーフレット 5000 部

エ 遊山歩(ゆさんぽ)とくしま推進事業

徳島版ハロウィンとも言える、遊山箱を持って街を遊び歩くイベント、「遊山歩とくしま」を普及宣伝するため、「あるでよ徳島」に遊山箱を持参した者に「阿波ういろ」など県産の菓子を進呈するとともに、有名菓子店の商品などの展示販売を行いました。

実施時期 平成 26 年 4 月 5 日～6 日

オ ええもん見つけたでよフォトコンテスト

藍染め、大谷焼、阿波和紙などの伝統工芸品やすだち、鳴門わかめ、なると金時などの特産品やそれにかかわる人や物に関する写真コンテストを実施し、優秀作品を「あるでよ徳島」に展示するとともに、ホームページや協会だよりなどに活用し、県産品の普及宣伝を推進しました。

応募総数 45 点

最優秀賞 1 点、優秀賞 3 点、特別賞 10 点

カ 「あるでよ徳島」開設15周年記念事業

あるでよ徳島 15 周年を記念し、7 月 19 日から 21 日までの 3 日間、会員企業や青年部会員の協力を得て感謝イベント等を実施しました。

- ・涼菓、ゼリー等のスイーツなどの特別販売
- ・特産品を詰め合わせた福袋の販売
- ・特産品が当たる抽選会
- ・藝茶楽による阿波おどりのフラッシュモブパフォーマンス
- ・ぶどうマンとすだちくん登場・撮影会

(2) 夏休み親子体験ツアー実施事業(自主事業)

夏休みに親子で藍染め、大谷焼、阿波和紙などの伝統工芸品の生産地等を訪れ、現地で伝統工芸品の技や歴史を学ぶとともに体験参加することにより、徳島

の伝統工芸品や特産品への興味や知識の高揚を図ることを目的とした夏休み親子体験ツアーを実施しました。また、全作品を「あるでよ徳島」に展示し、紹介しました。

実施時期 平成 26 年 7 月 23 日、24 日

参加者 小学 4 年生とその保護者 40 組

(3) 「あるでよ徳島」講座(自主事業)

県産品をテーマにして、その特徴や歴史などの知識を学び、又は体験参加することにより、県産品への理解と興味を深め、「あるでよ徳島」をより多くの人に知っていただくため、阿波おどり会館を主な会場にして「あるでよ徳島」講座を開催しました。

○「お遍路・おもてなし」講座

平成 26 年 7 月 3 日 参加者 20 名

○「徳島のお酒」講座

第 1 回 平成 26 年 12 月 9 日 参加者 20 名

第 2 回 平成 27 年 1 月 14 日 参加者 20 名

第 3 回 平成 27 年 1 月 27 日 参加者 15 名

(4) 徳島阿波おどり空港ターミナルビル徳島県物産展示コーナ-運営事業(受託事業)

空港ターミナルビル内の空港搭乗待合室内にある展示コーナーにおいて、市町村特産品、伝統工芸品の展示紹介、季節に合わせた企画展示等を実施しました。

また、協会作成のパンフレット、チラシ等により県産品・観光の情報を空港利用者に発信しました。

(5) IT を活用した外国人にやさしい観光・物産情報提供拠点事業(補助事業)

IT ツールの「QR コード」を用い、藍染め、大谷焼、阿波和紙などの特産品を多言語で表示する表示板及び機器を設置し、あるでよ徳島を訪れた外国人に親切な情報提供に努めました。

(6) ウェルカム OUR とくしま推進事業(受託事業)

関西・中部地方等大都市圏在住者等をターゲットとして、徳島県を代表する伝統文化、伝統工芸品である阿波おどり、人形浄瑠璃、藍染めなどを組み入れた物産観光の紹介、四国 4 県共同の物産観光展、市町村の企画展など観光物産展の開催及び広告宣伝等を行いました。

開催回数 関西地方 23 回、中部地方 3 回、その他の地方 2 回

2 県産品マッチング支援事業

県内外の流通市場に適合した商品の改良、開発、販路拡大等に資するべく、全国規模の見本市、商談会への出展やより身近な情報の収集と提供の場としての県内商談会への参画を支援するとともに県内外の市場調査を実施しました。

(1) 見本市・展示会支援事業(自主事業)

都市圏を中心に開催されるスーパーマーケットトレードショー等において県産品の展示紹介、スーパーマーケット、百貨店、コンビニ、問屋など多くのバイヤーとの商談、他県の有名ブランド商品との比較検討及び他の展示商品とのマッチングによる品質向上のための商談機会の提供等を行うことにより、県産品の改善改良、新商品の開発、販路拡大等を図りました。

○スーパーマーケットトレードショー

開催日時 平成 27 年 2 月 10 日～12 日

開催場所 東京都有明「東京ビッグサイト」

出展企業 28 社

(2) 徳島県産品振興推進事業(自主事業)

「あるでよ徳島」、県外物産センターにおいて、取扱商品の販売状況の調査・分析等を行うとともに、調査結果をホームページ等によりフィードバックすること等により、販売地域の特性に対応した特産品等の商品開発、商品規格・品質・販売方法の改善改良、販路拡大等を図りました。

○POS システムによる通年の販売実績

○ゴールデンウィーク期間中の販売状況

○阿波おどり期間中の販売状況

(3) 県産品販路拡大調査研究事業(自主事業)

東京、大阪、名古屋等都市圏における特産品及び物産販売店等のマーケティングリサーチ、インターネットショップ利用者の調査分析等を行い、調査結果をホームページ、協会だより等によりフィードバックすることにより、都市圏における商品開発、販売方法の改善、販路拡大等を図りました。

3 県産品マーケティング推進事業

徳島県が県内外に設置するプラザや物産センター及びアンテナショップの管理運営を行うとともにインターネットショッピングサイトの運営事業や物産展・出展等支援事業を実施し、県産品の商品開発、普及促進、販路拡大等を推進しました。

(1) 常設展示場管理運営事業(受託事業)

「あるでよ徳島」や県外物産センターにおいて、県産品の収集、紹介、展示販売及び徳島県の観光情報の収集紹介等を行い、県産品の普及促進、販路拡大等を推進しました。

ア あるでよ徳島

「あるでよ徳島」では、藍染め、しじら織、大谷焼等伝統工芸品を始め、すだち、わかめ、なると金時及びその加工品など多種多様な県産品約 1800 点の展示販売、県産品の紹介、観光客への情報提供、お客様サービスの充実等に努めました。

また、「企画展示コーナー」では、「遊山歩とくしま」、「新酒まつり」、「梅の節句」などの「企画展」や話題商品等の展示紹介、「町から村からコーナー」では県内各地の特産品の展示販売、観光情報の提供を行い、より多くのお客様に県産品を紹介するとともに、季節の楽しみを感じていただけるよう展示企画を行いました。

プラザ「むらからまちから」企画展開催 11 回

プラザ「玄関入口」企画展開催 10 回

イ とくしま県の店(大阪)、名古屋物産センター

地域の特徴を生かした企画展、市町村の特産品・観光の企画展、季節に合わせた企画展等を実施し、関西、中部圏において徳島県産品の紹介・宣伝、販路拡大及び観光誘客を推進しました。

(2) アンテナショップ運営管理事業(受託事業・自主事業)

地域特性に適合した県産品の商品開発、情報発信による販路拡大及び観光客の誘致促進等に資するため、東京の「ローソン虎ノ門巴町店」及び「ローソン飯田橋三丁目店」、「徳島・香川トモニ市場」、大阪難波の「よしもとご当地市場」並びに「札幌市におけるローソン」において、県産品の展示販売、普及宣伝、観光情報の提供、各アンテナショップ関係者との展示商品の検討・協議及び事業者への情報のフィードバック等を実施しました。

(3) インターネットショッピングサイト運営事業(自主事業)

当協会が契約・管理する「あるねつと徳島」及び楽天市場内のネットショップ「あるでよ徳島」を活用し、県内外への県産品の紹介宣伝、「あるでよ徳島」など常設展示場では展示しきれない県産品の展示販売、メルマガによる新商品・話題商品の紹介宣伝を行うとともに、県産品の普及宣伝、販路拡大、事業者の育成などマーケティングの推進を図りました。

(4) 物産展出展等支援事業(自主事業)

デパート、スーパー、県内開催の全国大会等において開催される物産展に出展参加することにより、商品の開発・改良改善、販売方法の改善、販路拡大等を図るとともに観光・伝統文化の紹介・宣伝による観光客の誘致を図りました。

物産展等開催回数 県外 59 回、県内 11 回

(5) 徳島ヴォルティス J1 参戦特別販売(受託事業)

J1に昇格し、たくさんのサポーターが訪れる徳島ヴォルティスのゲームにあわせ、スタジアム内に臨時物産販売所を設けて県産品の紹介宣伝を行うとともにアウェーゲームでは観光宣伝もあわせて行いました。

○ホームゲーム 16回

○アウェーゲーム 10回

4 ブランドづくり事業

徳島県を代表する特産品を醸成するとともに県産品が地域ブランドとして全国に普及することを目的として、優れた商品の認定表彰や商品開発、改良のための専門家による相談会・研修会等を実施しました。

(1) 特選阿波の逸品普及事業(自主事業)

徳島県が選定する「阿波の逸品」支援商品を普及宣伝するとともに、その中から特に優れた県産品として、選定した「特選阿波の逸品」をホームページに掲載するとともに、リーフレットを作成して普及宣伝を行いました。

(2) 「阿波ういろ」ブランド化戦略事業(補助事業)

徳島県に古くから伝わり、歴史的・文化的背景を有する「阿波ういろ」のブランド化新商品の開発及び普及宣伝等を行いました。パッケージ及びロゴの作成のほか学校給食への「阿波ういろ」の提供を行いました。

(3) アドバイザー支援事業(補助事業)

専門的知識や経験を有する協会職員及び有識者による相談及び研修等を実施することにより、特産品の開発、県産品の品質改善、事業者の販売に関する知識・技術の向上等を図り、販路拡大及びブランドづくりを推進しました。

ア 相談事業

プラザ内に県産品の製造・販売事業者に対する相談窓口を設置し、協会職が対応しました。

相談件数 40件

イ 研修事業

流通、販売等の専門知識を有する外部講師による研修会を開催しました。

○販売促進セミナー

実施時期 平成26年7月18日

対象者 スーパーマーケットトレードショー参加予定者

5 その他

(1) 会員の移動状況

平成26年度の会員数は、後継者不足等による退会者が14会員あったものの入会勧誘に努め、新たに16会員入会し、26年度末で380会員となりました。

	前年度末会員数	入会	退会	年度末会員数
25年度	372	24	18	378
26年度	378	16	14	380
差引	6	△8	4	2

(2) 新商品承認件数

平成26年度の新商品承認件数は、248件(25年度278件)